

令和七年度野田小学校だより第二十一号

# 南風とともに

つながりと成長をとおして  
だれもが幸せを感じる学校づくり

文責：校長 大平啓二

## 二学期終業式。十二月二十四日

本日、野田小学校最後の二学期終業式を実施しました。校長の私からは、二学期の合言葉『やればできる』『ありがとう』を軸に2学期を振り返りました。メモリアル学習発表会や持久走大会などでは、笑顔いっぱい・本気チャレンジの姿を見せてくれ、『やればできる』を体現しました。毎日の中で学年関係なく『ありがとう』の声が聞こえてきました。二学期は今以上に、二つの合言葉が響き合う学校をみんなで創っていききたいものです。閉校を迎える最後の最後、その日まで…

花が咲かない寒い時は、地面に根を張りましょう。

「終」の漢字の右側の部分である「冬」は、上の部分が糸の両端の結びを意味する「ものごとのおわり」を表し、下の「にすい」は、氷を意味し「寒いとき」を表しています。冬は四季の最後の季節です。そして季節は途切れることなく繰り返します。古くから、日本では、冬の寒さに春の到来を予感し、準備や努力を怠りませんでした。冬休みは、三学期の準備に、そして、三学期は進級・入学の準備という意識を持って過ごすことが大切です。

## そんなバナナ！？



写真は、二年生の綾部杏花さん宅のバナナの木で実ったバナナです。「子供たち」と学校に持ってきていただきました。房が集まった状態も珍しく、子供たちも、職員も興味津々。本物の持つ魅力を感じました。

## 本年もお世話になりました。



### 感謝と希望をこめて

保護者の皆様・地域の皆様には、本校の教育活動につきまして多大なご理解・ご協力をいただき、まことにありがとうございました。本年は、閉校・統合が決定して、慌ただしい時間を過ごすことが多い中、大きな事件・事故に子供たちがあつことなく、一人一人がそれぞれの良さを伸ばしていることを嬉しく思います。これもひとえに、皆様のご支援があつてこそです。心より感謝申し上げます。来年は、ウマ年です。成功も失敗も含めて今年の経験が、必ず今後につながり、皆様にとって、来年は、きつと、今以上にウマくいく年になることを祈念してお礼の言葉にさせていただきます。ありがとうございます。よいお年をお迎えください。

## 【お知らせ】

藤田講師から堤教諭へ、バトンパス

9月26日から6年担任を務めた藤田先生が12月22日をもって本校勤務を終了しました。経験豊富で、昼休みのサッカーと、「ありがとう」の笑顔を広めてくださいました。ありがとうございます。23日から堤教諭が6年担任として復帰しました。今後も変わらぬご理解・ご協力をお願いいたします。

## 1月の主な予定

A Happy New Year!!

- ◆8日(木)  
3学期始業式・集団下校
- ◆9日(金)  
1～5年13:20 下校
- ◆12日(月)  
祝日：成人の日
- ◆14日(水)  
書初め会\*19日～展示
- ◆23日(金)  
漢字検定

## 5年生 「ウィキペディアで母校の歴史を未来へつなごう」



十二月、五年生が総合的な学習の時間で、インターネットのウィキペディアに、野田小学校の情報を記載して世界へ、そして未来へ発信しようというプロジェクトを開始しました。ねらいは①情報活用能力・リテラシーの育成②ふるさと・母校へ感謝と誇りの醸成です。学校のICT支援業務担当である「ミナサポ」梅野さんの協力のもと、最初にウィキペディアの仕組みと取り組むまでのルールやマナーを学びました。載せたい内容や項目については、班ごとに話し合いを行い、情報収集・整理を行いました。歴史の継承はデジタルを活用し、心の継承は、子どもたちへ託します。